

報道関係者各位

コロナ禍で停滞した伝統継承の再興を目指し神社、高校とコラボ 小学校の給食配送トラックに獅子舞のイラストをラッピング 12 月 22 日に子ども向け体験イベントでお披露目会

三重執鬼株式会社(本社:三重県鈴鹿市、代表:寺田忍)は、コロナ禍で規模縮小が続いていた地域の伝統芸能である獅子舞を再び盛り上げ、次世代へ継承するため、今夏より神社、高校と連携し、学校給食配送用トラックへの獅子舞イラストラッピングに取り組んできました。

完成したラッピングトラックは、12 月 22 日に鈴鹿市文化会館で開催される、こどものおしごと体験イベント「みらいのたからばこ×shining」に出展し、地域のみなさまへお披露目いたします。



学校給食配送用トラックにラッピングする獅子舞イラスト

<出展イベント概要>

イベント名: 「みらいのたからばこ×shining」こどものおしごと体験イベント

日時: 12 月 22 日(日)10 時～15 時

場所: 鈴鹿市文化会館(鈴鹿市飯野寺家町810)

URL: <https://nposhining.com/mirainotakarabako2024mie/>

イベントに関するお問い合わせ: 特定非営利活動法人 shining 担当: 岡田

nposhiningjapan@gmail.com TEL: 090-6471-1011

※当日は獅子舞演舞の披露も予定しています

■取り組みの背景

三重県(伊勢の国)は獅子舞発祥の地とされ、当社のある鈴鹿市内でも、古くから獅子舞が大切に受け継がれてきました。しかし、2019 年末からのコロナ禍で、祭や奉納演舞なども規模縮小を余儀なくされました。子どもとともに

に獅子舞の活動をしている社員からも、「コロナ禍で地域のお祭りへの子どもたちの参加が少なくなり、伝統継承が難しくなっている」との話がありました。

そこで、椿大神社(ツバキオオカミヤシロ)、伊奈富神社(イノウジンジャ)、都波岐奈加等神社(ツバキナカトジンジャ)、久久志彌神社(ククシミジンジャ)の地元 4 神社が、伝統継承を再び盛り上げていくため相互協力していくこととなりました。

当社は今年 7 月から、地元の小学生たちが職場見学のお礼に描いてくれたイラストをラッピングしたトラックでの給食配送を始めたところでした。そこで、前述の社員や神社関係者から「同様の取り組みができないか」との相談を受け、取り組みがスタートしました。デザインは、当社イメージキャラクター「トルキング」をデザインしてくれた三重県立飯野高校応用デザイン科 2 年生に依頼しました。

小学校への給食配送トラックへデザインすることで、子どもたちが獅子舞の伝統を知ったり、興味を持ったりする機会をつくり、次世代の担い手育成につながることを期待しています。



三重県鈴鹿市で古くから受け継がれている獅子舞



獅子舞イラストラッピングトラック(イメージ画像)

【会社概要】

社名： 三重執鬼株式会社
代表： 代表取締役社長 寺田 忍
本社所在地： 三重県鈴鹿市地子町 523-2
URL: <https://www.toruki.co.jp/>
設立年： 1978 年
従業員数： 200 名
事業内容： 物流・運輸

＜本プレスリリース、取材に関するお問い合わせ＞

三重執鬼株式会社 部署名 経営管理グループ 担当 三林

TEL: 059-384-0003 E-mail: airi@toruki.co.jp